



ほいくしつだより 2019年8月

社会福祉法人ピスティスの会 小規模保育室

2019年度聖句 「その人は流れのほとりに植えられた木」
詩編1編3節

梅雨明けとともに猛暑が続く毎日ですが、子どもたちは水遊びやシャワーで汗を流し、夏ならではの生活を楽しんでいます。

先日の個人面談にはお忙しい中ご都合をつけていただきまして、ありがとうございました。保護者の皆様とお子様のご成長の様子についてお話をいただき、有意義な時間となりました。面談をとおり、改めて保護者の皆様との連携の大切さを感じ、これからは子どもたちや保護者の方々に寄り添った保育をしていきたいという強い思いを保育者間で確認しあう時となりました。

月末には、防災訓練を予定しています。例年は、保育室から中央公園に避難して保護者の方にお迎えに来ていただいておりましたが、近年発生している大きな地震の状況や対応を踏まえ、今年度から防災について再検討をおこなっています。そのなかで、災害時の避難方法だけにとどまらず、園の日常においても、子どもたちに様々な経験を通して防災について伝えていくことや、保育園が保護者の方々と連携をとり、安心と安全な中でお子様の引き渡しをすることの重要性を痛感しています。一年に一度の引き渡し訓練が、より充実したものとなりますように保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今月は、お盆休みなどを利用して、ご家庭でも様々な計画をたてておられると思います。楽しい経験とともに、子どもたちの健康がまもられるよう願っています。

今月の予定

13(火) お弁当の日

30(金) 防災訓練(引き渡し訓練)



※先日配布の『引き渡し訓練について』を参照してください。



《注意したい感染症について》

暑さで体力を消耗したり、免疫力が低下して感染症にかかりやすい時期です。保育室でも以下の感染症が見られていますので、お子さんの体調の変化に気を付けましょう。

RS ウィルス

(症状) 最初は風邪のような症状で、「鼻かぜ」程度で済む場合から細気管支炎や肺炎に至るまで症状は様々です。ほとんどの場合は1~2週間で回復しますが、せき込んで嘔吐したり眠れないほど咳がひどい場合は注意が必要です。

(対応) 咳がおさまるまでは頭を高くして寝かせ、安静に過ごしましょう。

*登園時は保護者の登園届けが必要です。

水ぼうそう

(症状) 発熱とかゆみのある赤い湿疹が全身に広がります。湿疹はやがて水疱になり、かさぶたになって治っていきます。(予防接種をしている場合は熱が出ないこともあります) 非常に感染力が強いです

(対応) かゆみが強いので、湿疹かきこわさないように注意し、十分に休養をとりましょう。発疹がすべてかさぶたになってから登園可能です。洋服の中やおしりまわりの湿疹の状態等もご確認ください。*登園時は医師の意見書が必要です。



~熱中症予防について~

連日猛暑が続いています。外に出るだけでめまいがしてしまいそうな暑さですが、大人よりも地面に近い子どもの方がより暑さにさらされています。外出する際には、こまめな水分補給はもちろん首やわきの下に保冷剤を入れてあげることも効果的です。プール遊びも外気温が高い場合水面からの水蒸気によって汗が蒸発しにくい状態になっているため、体内に熱がこもりやすくなります。保育室でも高温注意報が出ている日は水遊びを短い時間で切り上げて、しっかりと水分補給するように心がけています。生活リズムを整え、休養もしっかりとりながらこの夏を乗り切りたいですね。



8月の聖句

「わたしはあなたのなをよぶ。」

イザヤ書 43章 1節

